



2024年 令和6年の幕開け！



まさか、新しい年の幕開けとともに、こんな災害が起きるとは想像もしていませんでした。せめて、正月くらいは穏やかに平和に過ごせるものだと、勝手に思い込んでいました。勝手な思い込みは、いつも私たちを油断させ、失望させます。何度も経験しているはずなのに、どうしてなのでしょう？

三学期の始業式では、石川県能登半島地震で犠牲になられた方への黙禱をささげました。私たちに出来ることは、それぞれの立場から出来る範囲の被災地支援を行うこと。そして、この災害を決して他人事にせず、自分事として次に備えることです。いま能登では1週間を過ぎても、水も電気も復旧していません。これまで何度も伝えている「南海トラフ地震」を想定すると、私たちは今こそ次なる災害への備えを急がねばなりません。

学校では、子供たちの命を守ることを第一とし、地震・津波・火災時の避難訓練を徹底しています。そして、「もし、学校で災害にあっても、先生たちが全力で君たちを守るので、絶対に大丈夫！安心するように」と避難訓練のたびに伝えていきます。一方で、避難後の対応についてはまだまだ課題が山積です。津波発生時は、校舎1階も体育館も使用不可となります。また、近隣に高所のない中での指定避難所のため、避難者が膨大となります。

- ・ 城西小児童330人と避難してきた地域住民をどう振り分けるのか。
- ・ 備蓄されていない1週間分の食料・水の調達と分配をどうするのか。
- ・ 子供たちの災害による心身の変化と対応 など、次々と苦情や問題解決に追われることとなります。自分事として、一人一人のシミュレーションが求められます。

各ご家庭でも、「まさか」に備えた話し合いと、具体的な準備(水と食料1週間分の確保)など、少しでも備えの行動をお願いします。

## 1月行事予定

15日(月)	クラブ活動	Sソーシャルワーカー活動日
18日(木)	Sカウンセラー活動日	赤穂特別支援学校作品展(市民会館)～21日
25日(木)	家庭教育学級10:00	入学説明会 13:00
26日(金)	アイマスク体験4年生	
27日(土)	特別支援学級ふれあい作品展	(市立図書館)～30日

こんな感じで、学校通信「しろっ子だより」を随時更新していきます。